

第53回 創(S. O. W.)クラブ本部定例会 報告書

開催日時：2013年6月29日(土) 14:00~16:00

開催場所：府中市立府中グリーンプラザ 6階第2会議室

参加費：1000円

テーマ：「こんなときどうする?! 尿路カテーテル」

当番世話人：・平山千登勢・二ツ橋未来(杏林大学医学部附属病院)

工藤礼子(国立がん研究センター中央病院) 持田裕子(青梅市立総合病院)

西亜紀子(東京都立墨東病院) 佐藤美幸(公立福生病院)

タイムスケジュール

1. 開催日時：2013年6月29日(土) 14時00分~16時00分

2. 会場：府中市立府中グリーンプラザ 6階第2会議室

3. 参加費：1000円

4. テーマ：「こんなときどうする?! 尿路カテーテル」

14:00~14:50 講義『尿路カテーテル管理について』

杏林大学附属病院 平山 千登勢

14:50~15:00 休憩

15:00~15:40 演習

15:40~15:55 質疑応答 アンケート記入

15:55~16:00 次回会告

商品展示：尿路カテーテル各種(自己導尿カテーテル含む) 固定テープ クランベリージュース
(サンプル) など

陰部ボディー 4体使用

参加者：参加人数：43名 (初参加者20名、二回目以上の参加者8名

三回目以上の参加者13名 不明2名)

○病院：32名(17施設) ○施設・訪問ST：4名(4施設) ○その他：1名

参加施設：21施設

参加施設	人数	参加施設	人数
訪問看護ステーションピースプラザ	1	公立昭和病院	1
けやき通り訪問看護ステーション	1	村山医療センター	10
東本町訪問看護ステーションほほえみ	1	墨東病院	1
訪問看護ステーション飛鳥晴山苑	1	永生病院	3
昭島相互病院	1	立川相互病院	3
牧田総合病院	2	神奈川病院	1
公立阿伎留医療センター	2	杏林大学医学部附属病院	2
西武中央病院	1	多摩北部医療センター	1
東京西徳州会病院	4	立川共済病院	2
南多摩病院	1	川口市立医療センター	1
立川病院	1	公立福生病院	1
		ケーシーアイ(株)会社	1

〈アンケート結果 報告〉

アンケート回答 37 名 (回収率 86%)

1. 創クラブへの参加は、何回目ですか。

- ① はじめて : 56.7%(21名) ② 2回目 : 16.2%(6名)
③ 3回目 : 5.4%(2名) ④ 4回目以上 : 21.6%(8名)

2. 勤務先で、以下に該当する箇所に○を記入してください。

- ①病院 : 83.7%(31名) ②クリニック (0名)
③訪問看護ステーション : 8.1%(3名) ④療養型施設 : 2.7%(1名)
⑤特別養護老人ホーム・老人保健施設 : (0名)
⑥その他 : 5.4%(2名)

3. 本日の講義について、

1) 講義の内容はわかりやすかったですか。

- ①とてもそう思う : 72.9%(27名) ②だいたいそう思う : 24.3%(9名)
③あまりそう思わない : 2.7%(1名) ④全くそう思わない : 0

[理由・意見]

- ・基本的なことが再確認できてよかった。 2
- ・尿路カテーテルについて具体的に知ることができてよかった。 2
- ・排泄に関しては学習する機会が少ないため
- ・泌尿器科にいたので素朴な疑問が聞けた。
- ・基本を充分勉強できていなかったため少しわからないところがあった。
- ・少し早口でした。もう少しゆとりある時間があるとよい。
- ・具体的に間違いと思うケアを行っていたことに気づくことができた。
- ・現場に沿った話だった。 2

2) 講義は興味深かったですか

- ①とてもそう思う : 70.2%(26名) ②だいたいそう思う : 29.7%(11名)
③あまりそう思わない : 0 ④全くそう思わない : 0

[理由・意見]

- ・各種カテーテルの知らないことが多かった。
- ・入院中や外来での看護が学べた。
- ・自己導尿や、カテーテル管理が理解できた。
- ・カテーテルを挿入する方が多く臨床で役立つことがあり、興味を持てた。 3
- ・病棟で使っている物品や知識を改めて知ることができた。
- ・新しい製品を知ることができてよかった。
- ・先輩看護師に古い知識を教えられていることもあり、最新情報はうれしい。

3) 今後の実践へ役立つ内容でしたか。

- ①とてもそう思う : 75.6%(28名) ②だいたいそう思う : 24.3%(9名)
③あまりそう思わない : 0 ④全くそう思わない : 0

[理由・意見]

- ・実際に臨床で疑問に思ったことを解決できた。 2
- ・固定水など管理の方法を病棟でも検討したい。
- ・閉鎖式カテーテル等の誤った使い方をしていたのでわかりやすかった。 2
- ・導尿など勉強になりました。
- ・現場で導入できるものはすぐ入れていきたい。 2
- ・すべての物品について深く知りたいと思った。
- ・患者指導に役立つ内容だった。
- ・感染管理について
- ・ワセリンを塗っていたのでやめます。

4) 資料はわかりやすかったですか。

- ①とてもそう思う : 75.6%(28名) ②だいたいそう思う : 24.3%(9名)
 ③あまりそう思わない : 0 ④全くそう思わない : 0

[理由・意見]

- ・カラーだとより分かりやすかった。

5) スライドはわかりやすかったですか。

- ①とてもそう思う : 78.3%(29名) ②だいたいそう思う : 21.6%(8名)
 ③あまりそう思わない : 0 ④全くそう思わない : 0

[理由・意見]

- ・写真・図が多くわかりやすかった。 5
- ・とても丁寧で分かりやすかった。ポイントをすぐつかみやすかった。
- ・言い回しや、スピードがよかった。

6) 演習は有益でしたか。

- ①とてもそう思う : 48.6%(18名) ②だいたいそう思う : 27%(10名)
 ③あまりそう思わない : 5.4%(2名) ④全くそう思わない : 0 記入なし7

[理由・意見]

- ・色々な材料があるので患者さんのためには個別性に合わせた色々な選択肢を知ることが必要。
- ・みなバラバラに触っていたのでどれがどの製品・特長・使い方等があまり理解できなかった。
- ・実物を見ることで疑問に思ったことを聞くことができてよかった。
- ・セルフカテーテルだけでも色々な種類があることを知ることができた。
- ・見たことのないものが多かった。
- ・もう少しゆっくりしたペースで。
- ・ボディーを使っていたのでわかりやすかった。

7) 講義・演習の時間配分は適切でしたか。

- ①とてもそう思う : 40.5%(15名) ②だいたいそう思う : 37.8%(14名)
 ③あまりそう思わない : 2.7%(1名) ④全くそう思わない : 0 記入なし7

[理由・意見]

- ・時間が足りない。もっと質疑やディスカッションがあるといい。
- ・早口だった。
- ・もっとゆっくり聞きたかった。 2

4. 運営について

1) 話し方は適切でしたか。

- ①とてもそう思う : 54.0%(20名) ②だいたいそう思う : 21.6%(8名)

③あまりそう思わない : 5.4%(2名) ④全くそう思わない : 0 記入なし7

[理由・意見]

・マイクがあった方がよかった。

2) 時間(長さ)は適切でしたか。

①とてもそう思う : 51.3%(19名) ②だいたいそう思う : 27%(10名)

③あまりそう思わない : 2.7%(1名) ④全くそう思わない : 0 記入なし7

[理由・意見]

・もっと勉強したかった。

・短く感じた。

3) 会場設備・設営は適切でしたか。

①とてもそう思う : 40.5%(15名) ②だいたいそう思う : 27%(10名)

③あまりそう思わない : 13.5%(5名) ④全くそう思わない : 0 記入なし7

[理由・意見]

・机がほしかった。2 隣室の音がうるさかった。4

・会場が狭い2

・わかりやすい場所でよかった。

4) 参加者の人数は適切でしたか。

①とてもそう思う : 43.2%(16名) ②だいたいそう思う : 35.1%(13名)

③あまりそう思わない : 2.7%(1名) ④全くそう思わない : 0 記入なし7

[理由・意見]

・少人数でよかった。

・会場の広さを考えると多かった。

・演習時物品の説明をしてくれるスタッフがもう少し多くいてくれるとよかった。

5. 今後取り上げてほしいテーマ要望がありましたらお書きください。

・コンチネンスについて学びたいので、あったら参加したい。褥瘡対策グループでポジショニングの勉強がしたい。

・皮膚トラブル時の処置について・・・テープ・保護剤・軟膏の選択について知りたい。

・ストーマの管理 ・フットケア ・皮膚トラブル

〈感想〉

・受付で緊張が解けました。やさしくフレンドリーでうれしかったです。

・少ない時間の中たくさんの質問にわかりやすく答えてもらってありがとうございました。

《世話人振り返り》

・コンチネンス分野の世話人事前打ち合わせ(勉強会・演習打ち合わせ)が不足していた。2時間でタイトなスケジュールで計画したが、予想以上にニーズも大きく、今後の定例会に反映させたい。